



駅前を流れる安平川河川敷で空き缶などを拾う追分中学校生徒(写真左)と道路に捨てられたゴミを回収する自衛隊員の皆さん(写真上)

ごみ袋を片手にゴミ拾い

4月18日の追分市街地と19日の早来地区で地域住民の皆さんがゴミ拾い・クリーン運動に参加。路肩や草むらなどに捨てられていた空き缶やタバコの吸い殻などを回収しました。

また、4月20日には陸上自衛隊早来分屯地の隊員30名の方も清掃活動を行い、雪解けの道路や路肩に散乱していたゴミを集めました。

火災予防を呼びかけながら走行する消防自動車(追分地区)



火の取り扱いには細心の注意を払いましょう

4月20日春の防火パレードが早来と追分地区でそれぞれ行われ、消防団員や職員が消防車で巡回し無火災を呼びかけました。

今年雪解けが早く、晴天が続いていたため空気が乾燥し早来地区で連続して3件の火災が発生。追分からも水槽車が応援に駆けつけることに

なり、「4月、5月は火の取り扱いに細心の注意を払ってください」と消防職員が話していました。追分地区では消防団員が家の人と話しをしながら家屋周辺を点検。女性消防団員は高齢者家庭の訪問を実施して防火意識の啓発を図りました。

消防署から

一般の人がゴミ焼きすることは法律で禁止されています。農家の方が稲わらやもみ殻を焼く場合などは「火入れ」許可が必要です。

強風など天候の条件によって火入れを制限することもあります。詳細は役場農林課にお問い合わせください。

☎2515

火災出動	4	件
救急出場	63	件

<4月20日現在>

安平支署に今年1月からの実績が掲げられた表示板に火災出動が今月3件増えて4件に。(早来地区関係分)

年間3,000万円以上の被害の減少を

4月16日 役場早来庁舎で安平町有害鳥獣対策協議会総会が開催され、平成20年度の実績報告と新年度の活動方針などが審議されました。昨年度の農作物の被害額は取りまとめ中ですが、平成19年度は約3,200万円になり、これは農家にとって深刻な問題となっています。ハンターの皆さんは昨年154頭のエゾシカを捕獲しましたが、農業被害を減らすため、今年も継続的なパトロールを行うとともに、エゾシカ侵入防止柵の設置など効果的な対策が必要となってきています。

